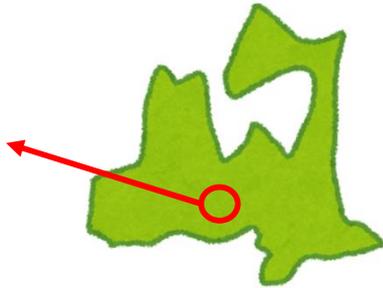


産地生産基盤パワーアップ事業の取組事例(28年度:計画作成主体:平川市農業再生協議会)(青森県)

取組の概要

対象品目 : 果樹(りんご)(産地面積:13.3ha)
 主な取組主体 : (株)そと川りんご園 農業者2名
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 基準(H27年度) 541千円/10a
 目標(H30年度) 596千円/10a
 導入施設等 : 整備事業(集出荷貯蔵施設)

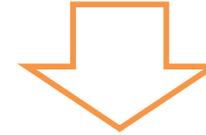
青森県
平川市広船
そと川地区



ポイント

【産地の課題及び取組方向】

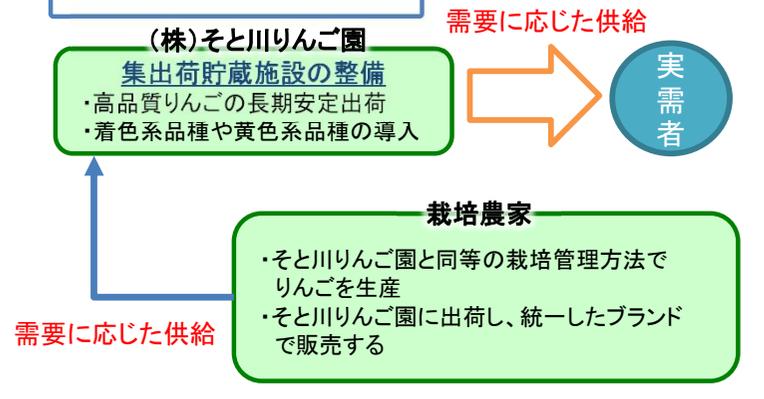
りんご集出荷貯蔵施設の整備による、高品質りんごの長期安定出荷に取り組むことで、販売額の増を目指す。



【産地の体質強化に向けた方策】

- ①高品質りんごの長期安定出荷による有利販売を可能とさせる集出荷貯蔵施設(冷蔵庫)の導入
- ②着色作業の省力化と商品化率向上のための着色系品種や黄色系品種の導入

産地体制



取組成果

【事業実施による直接効果】

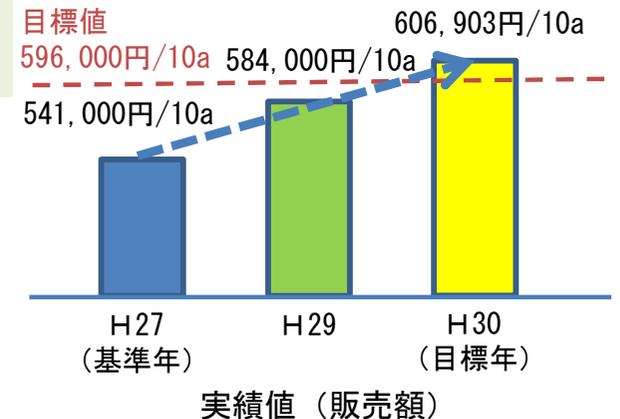
高品質りんごが安定出荷されたことによる販売単価の向上及び販売量の増加

【事業実施による間接効果】

販売額の増加により、生産者の所得向上につながり、りんご産地の強化が実現



**販売額が
12%増加
(達成率120%)**



地域における独自の取組

〈主な取組〉

- ・園地の若返りや栽培技術の更なる向上
- ・市単独事業により、水田への新植及び排水路の整備に対して補助を実施